

2022 年度 活動報告書

2022 年 4 月～2023 年 3 月

一般財団法人
再工不協同基金



Instagram



Facebook

ごあいさつ



今、世界は暴走する地球温暖化の危機の中で、脱炭素社会に向けて大きく動いています。気温上昇を止めるために行動を起こす時が来ており、日本政府も「2050年CO₂排出ゼロ」を宣言しました。私たちも市民社会の構成員として、足元の暮らしに根ざした課題をかかげてこの目標達成に参加しなければなりません。再エネ協同基金は2025年までの長期計画を策定、今後も積極的な行動を積み重ねていきます。今年度も市民のエコ活動を支援する制度を拡充させ、再生可能エネルギー発電事業、地球温暖化に繋がる温室効果ガス削減に貢献する活動に対して助成します。皆様にごそってご参加いただけますようお願いいたします。

理事長 森 宏之



気候危機防止には「今後の気温上昇を1.5℃未満に抑制」しなければなりません。IPCC（気候変動に関する政府間パネル）は温室効果ガスの排出量を2035年までに世界全体で65%（CO₂は60%）削減する必要があると発表しました。ウクライナ侵攻によるエネルギー危機の中、世界の再エネ発電導入量は前年比でほぼ10%増加し、昨年、史上最高を記録しています。ところが、日本の再エネ導入量は減少傾向が続いており、政府は原発重視政策に舵を切りました。国別の発電量に占める再エネ比率でも、日本は122位と大きく立ち遅れています。未来世代のためにも再エネ協同基金の取り組みにご参加いただき、私たち市民の力で再エネ100%社会を目指しましょう。

評議員長 和田 武

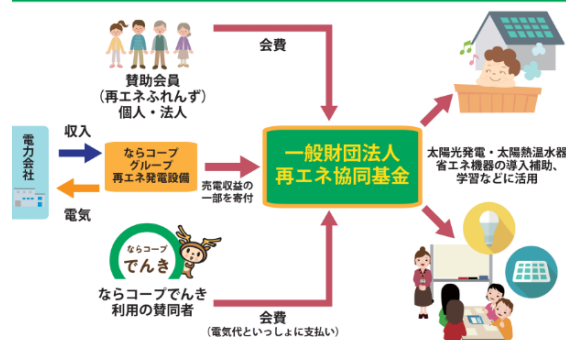
2022年度 会員数・会費の使いみち

2022年度助成事業 助成額 1,371,000円

個人会員 768人
法人会員 27団体

項目	申請件数	助成金額
太陽熱温水器	40,000	0
ペレットストーブ・薪ストーブ	2	80,000
太陽光発電 1kWあたり	10,000	210,000
住宅用定置型蓄電池 1kWあたり	12	473,000
断熱窓	11	245,000
冷蔵庫、エアコンの買替	2	10,000
節水型トイレ 一台につき	5	50,000
電動アシスト付き自転車	1	5,000
発電事業	2	100,000
EV自動車購入	3	148,000
V2Hシステム導入	1	50,000
調査研究・学習活動	0	0
合計	46	1,371,000

(一財) 再エネ協同基金



2022年度 学習活動（参加人数のべ464人）

NPO 法人奈良ストップ温暖化の会やア・マ・テ・ラ・ス等と協力し22講座を開催し、多くの方にご参加いただきました。

「陽楽の森散歩&薪割り」では見事に薪を割る参加者さんも多く、森と共に生きることを実感していただきましたし、「うだ夢創の里での野外エコクッキング」では、自ら収穫した野菜を昔ながらのかまどや石窯で調理していただくことで、地産地消の旬のものが、環境に優しいと同時に本当に美味しいことを学習しました。「ソーラークッカーを作ろう」ではお天気に恵まれてゆで卵がカチカチの固ゆでになり、子ども達に太陽エネルギーの力を知ってもらうことが出来ました。電気代、ガス代の高騰を受け、鍋帽子®づくりと鍋帽子®を使った保温クッキングも好評です。今年度も、省エネや再生可能エネルギー活用に関わるような、楽しく役に立つ講座をお届けします。



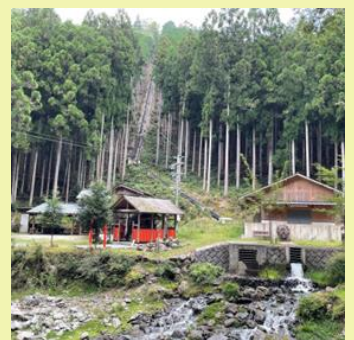
2022/8/11 ソーラークッカーづくり



2022/7/16.17
Wende 映画会



2022/11/19
春日山原始林散歩



2022/11/11
つくばね発電所見学



2022/7/2 ソーラーランタンづくり



2022/10/5 曾爾村満喫体験



2022/10/15 うだ夢創の里野外エコクッキング



2022/6/4 陽楽の森散歩



2022/10/6.13 鍋帽子®づくりと保温調理



参加者 Mさんからメールをいただきました。
『夜、皮ごとざく切りにしたりんごを熱して鍋帽子®を被せて一晩置き、朝出来立てアツアツのコンポートをトロリとヨーグルトにかけたり、寝る前に鍋帽子®に玄米小豆粥をセットして翌朝の朝ごはんにしたりと毎日のように使っています。鍋帽子®で時間の使い方と人生が変わりました。』

ソーラーパネルで家庭菜園のように電気を手作り？！ 「ポータブル電源」で気軽に始めるエコな暮らし！



最近、電気代高騰への対策や脱炭素社会の実現に向けて太陽光発電に注目が集まっています。そんな中、住宅や工場の屋根に設置されるような大型のソーラーパネルからではなく、もっと手軽な小型のソーラーパネルから電気を作って蓄えられる「ポータブル電源」があるのをご存知でしょうか？

例えば、EcoFlowの「ポータブル電源」は、コンセントからの充電に加えて、小型のソーラーパネルからも充電でき、場所

を選ばず持ち運んで自由に使えます。キャンプやアウトドア、キッチンカーやキャンピングカーでのご利用の他、ご自宅での防災用に購入される方も増えています。

手軽に持ち運んで電気を使えるので、コンセントの届きにくい（或いは無い）場所で、大型のバッテリーとして大活躍。出先でプロジェクターを使い大画面スクリーンの映画鑑賞を楽しんだり、軽トラックの助手席に積んで行って、畑で農機具や電動工具を充電したり、温室のヒーターを動かしたり、キャンプ時やご自宅の庭先での調理に、電気ケトルやホットプレートを使ったり...とまさに「どこでもコンセント」的な楽しみ方ができます。

ポータブル電源があれば、停電時も照明が使える、携帯の充電もできるので安心。

その上、ソーラーパネルから作った電気を使えば電気代も0円！楽しく節約できます！

手軽なコンパクトタイプからプロユースの大容量タイプまで幅広くラインナップがあります。

ご利用用途に合わせて検討されてみてはいかがでしょうか。



EcoFlowの「ポータブル電源」をあなたの暮らしに！



※再エネふれんず
(法人会員)

(株)G&ECO様より寄稿



RIVER 2 NEW
256Wh

RIVER 2 Max NEW
512Wh

RIVER 2 Pro NEW
768Wh

DELTA2 NEW
1,024~3,040Wh*

DELTA Max 2000
2,016~6,048Wh*

DELTA Pro
3,600~21,600Wh*

*拡張した場合。*仕様に関しては予告なく変更する場合があります。

～賛助会員（再エネふれんず）募集～

再生可能エネルギーや省エネルギーを推進する仲間、再エネふれんずを募集しています。一緒に地球の未来を考えましょう。年会費 1口1,000円（個人会員1口・法人会員（非営利法人除く）10口以上で受付）

再エネふれんずになると助成金の給付のほかに、学習企画参加費の半額補助が受けられます。加入をご希望の方は下記2次元コードからグーグルフォームにて必要事項を入力し、口座に年会費をお振込みください。

ホームページ：<https://www.naracoop.or.jp/saiene/>

〒630-8503 奈良県奈良市恋の窪一丁目2番2号

TEL. 0742-33-9528 FAX. 0742-34-8060

